学校番号	1203

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	マルチメディア情報処理 II	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	文書デザイン検定試験 模擬問題集 １級編（日本情報処理検定協会） 情報処理技能検定試験 表計算 模擬問題集 １・準１級編（日本情報処理検定協会）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年次「マルチメディア情報処理Ⅰ」での既習内容を基にして、発展的な知識理解と技術の習得をめざします。身につけた知識と技術を用いて、自ら考え、判断し、表現する学習を行います。
・授業は実習形式を中心に行い、授業の最後には何を学びどのようなことを身につけたのか振り返りを行います。課題への取り組み状況、実習作品、定期考査で評価します。日々の取り組みが大切です。
・日本情報処理検定協会「日本語ワープロ検定試験」「文書デザイン検定試験」「情報処理技能検定試験　（表計算）」などの内容を扱うので、資格取得にもつながります。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・文書デザインおよび表計算についてソフトウェアを活用するための応用的な知識と技能を身につける。
・モノづくりに必要なデジタル機器を扱う応用的な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・文書作成ソフトウェアを活用し、効果的かつ実践的な文書デザインを考え、表現する。
・表計算ソフトウェアを活用し、適切なデータの整理や処理の方法について考えるとともに、目的に合わせた適切かつ効果的なグラフの活用やデザインについて考えることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】

・情報発信に必要な情報を整理し、学びを適切に改善しながら、課題に応じた文書をデザインすることができるようになる。

・実践的かつ体験的な学習活動を通じて、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、問題の解決に向かって取り組もうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・アプリケーションソフトウェアを活用するための応用的かつ実践的な知識と技能が身についている。 ・文書デザインと表計算について応用的かつ実践的な知識が身についている。 ・モノづくりに必要なデジタル機器を扱う応用的な技能が身についている。	・情報伝達するために適切かつ効果的な情報デザインを考え、誰に伝えたい情報なのかを考え作品を表現している。 ・情報デザインに関する知識と技術が習得できており、情報伝達手段の重要性について考えている。	・実践的・体験的な学習活動を通して、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、問題の解決に向かって主体的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	応用的なデザイン文書の作成	情報デザインの活用について	a:情報デザインの目的を理解できる。 b:情報を整理し、適切に構造化・可視化して表現できる。 c:情報デザインを効果的に活用し、受け手に伝わりやすいデザインについて考えている。	ワークシート 実習課題 定期考査	ワークシート 実習課題 定期考査	ワークシート 実習課題
		文書デザイン１級レベル	a:文書処理ソフトウェアの応用的な操作方法を身につけている。 b:文書処理ソフトを使用して、適切な表現方法を判断することができる。 c:検定問題のより上位の級の技術習得を目指し、粘り強く取り組もうとしている。			
2学期	表計算ソフトフェア	表計算検定　２級レベル	a:四則演算や基本的な関数を使ったデータ処理について理解している。 b:データに応じて表示形式やレイアウトを適切に判断することができる。 c:表計算ソフトウェアを利用した実習について、意欲的に粘り強く取り組もうとしている。	ワークシート 実習課題 定期考査	ワークシート 実習課題 定期考査	ワークシート 実習課題

		表計算検定 準１級レベル	a:応用的な関数や多重判断文を使ったデータ処理について理解している。 b:データに応じた表示形式やレイアウトを適切に判断することができる。 c:表計算ソフトウェアを利用した実習について、意欲的に粘り強く取り組もうとしている。			
３学期	デジタルファブリケーション	デジタル機器を複合的に活用したモノづくり	a:モノづくりに必要なソフトウェア・ハードウェアの実践的な操作が身についている。 b:目的を持って情報を表現でき、作成する際の分担・工程を工夫することができる。 c:全体の見通しをもって作成計画を立て、適切に運用し、自ら評価し改善しようとしている。	ワークシート 実習課題 定期考査	ワークシート 実習課題 定期考査	ワークシート 実習課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度